



令和元年6月27日

報道機関 各位

SDGs とレジリエントから考える富山の未来像

富山大学の教養教育の授業「富山の地域づくり」の一環として、富山市未来戦略室と環境政策課の協力を得て、2030年と2050年の富山未来像をSDGsとレジリエントの観点から大学生が考えるワークショップを下記日程で実施します。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

日時 2019年6月30日（日）10:00～16:30

場所 富山大学教養教育棟 D21 番教室

授業名 教養教育 富山の地域づくり

（授業担当 人文学部 教授 大西宏治）

授業の内容

SDGsは17の達成目標を設定し、2030年までに達成する取り組みを通じて持続可能な社会を生み出そうとする、目標達成の逆算をして実施する取り組みです。また、レジリエントシティは未来の期待される地域像を構想し、それに近づいていくにはどのようにすればよいのかを考えるものです。

今回の授業では大学生に富山の未来像を考えてもらい、自分たちができることは何なのかを考えてもらいます。富山の課題をSDGsやレジリエントシティの考え方でとらえ、どのような方法で乗り越えれば良いのかを考えてもらうワークショップとなります。大学生が出す様々な地域活性化のアイデアを通じて、富山市にどのような未来が広がっているのかを大学生たちに考えてもらいます。

教養教育は富山大学3キャンパス（五福、杉谷、高岡）の学生が一堂に会して授業を受講するため、多様な背景を持つ学生たちが意見交換しながら富山の未来を考える機会となります。

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学人文学部（大西宏治）

TEL 076-445-6184 FAX 076-445-6141

ohnishik@hmt.u-toyama.ac.jp